

野村流音楽協会 第90回定期総
会資料抄録 平成26年5月18日

znakao

第90回 定期総会(抄録)

平成 26 年 5 月 18 日(日)



野村流音楽協会

協会本部：〒 904-2223 うるま市具志川 338
携帯電話 090-1940-8680
TEL・FAX (098) 973-4430

事務局：〒 904-2151 沖縄市松本 5-16-3
携帯電話 090-9788-7404
TEL・FAX (098) 937-3015

協会 WEB <http://nok-okinawa.jp>
協会 EMAIL head@nok-okinawa.com

第 90 回 定 期 総 会

平成 26 年 5 月 18 日 (日) 正 午 12 時

会 順

料 亭「那 覇」

司会：糸数昌治 事務局長

- 1、開会のことば……………平良薫 副会長
- 2、会長あいさつ……………神田米三 会長
- 3、免許状授与 …… 神田米三 会長・平良薫 副会長・長浜眞勇 副会長
- 4、免許取得者代表あいさつ……………比 嘉 寛
- 5、激励のことば……………神田米三 会長
- 6、審議及び承認(議長は会長・会則第12条2項) …… 神田米三 会長
 - (1) 平成25年度事業並びに会務報告……………宮城勝秀 書記
 - (2) 平成25年度決算報告……………山城艶子 会計
 - (3) 会計監査報告……………内間安勇 監事
 - (4) 平成26年度事業並びに会務計画(案)……………松川治美 書記
 - (5) 平成26年度予算(案)……………山城艶子 会計
 - (6) 表彰に関する規程(案)……………糸数昌治 事務局長
 - (7) 役員承認……………糸数昌治 事務局長
- 7、感謝状及び表彰状の贈呈……………神田米三 会長

感謝状 …… 福地 優氏、平良 盛勇氏、中村 正幸氏、仲宗根忠治氏
仲宗根 修氏、名渡山兼一氏、桃原 清次氏、金城 新安氏

表彰状 …… 島袋 正雄氏、佐久田朝雄氏、島袋 英治氏、内間 安勇氏
山内 昌也氏、平良 盛勇氏、喜友名朝宏氏、又吉 章盛氏
徳原 清文氏、松田 盛重氏、比嘉 康夫氏、仲宗根忠治氏
金城 秀吉氏、名渡山兼一氏、小那覇安睦氏、宮森 信次氏
前田 傳松氏
- 8、来賓祝辞……………富田 詢一 琉球新報社社長
中島 綱枝 琉球箏曲興陽会会長
- 9、閉会のことば……………長浜眞勇 副会長

演 奏 節 組

- 1、御前風一鎖(辺野喜節)
- 2、謝敷節・金武節・出砂節・港原節・ごえん節
- 3、独 唱

二 揚	『干 瀬 節』	歌・三線	安里美亜紀	箏	福原 正子
	『仲 風 節』	歌・三線	徳田 泰樹	箏	山内 優子
	『述 懐 節』	歌・三線	伊 藝 武 士	箏	真栄田 徹也
本調子	『仲 間 節』	歌・三線	赤 平 満	箏	外 當 光子
	『仲 村 渠 節』	歌・三線	宮 城 仁 一	箏	石 川 管子
	『赤 田 風 節』	歌・三線	安 岡 由 紀 子	箏	ペトロス晴奈

- 4、揚作田節、東里節、赤田花風節
- 5、立雲節

目 次

1	平成 25 年度 事業並びに会務報告	1
2	平成 25 年度 決算報告書	
	(1) 一般会計収支決算書	20
	(2) 第 28 回 組研・舞研合同発表会決算書	21
	(3) 第 7 回 琉楽奨励賞収支決算書	22
	(4) 工工四等事業収支決算書	23
	(5) 財 産 目 録	24
3	事業並びに会務、会計監査報告書	25
4	平成26年度事業並びに会務計画(案)	26
5	平成 26 年度 予算(案)	
	(1) 一般会計予算(案)	30
	(2) 創立90周年記念事業予算(案)	31
	(3) 第 29 回 組研・舞研合同発表会予算(案)	33
	(4) 平成 26 年度 第 8 回 琉楽奨励賞予算(案)	34
6	表彰に関する規程(案)	35
7	支部別会員数	36
8	役員・各種委員会委員等	
	(1) 本部役員・事務局員	37
	(2) 理事・監事	38
	(3) 支部役員	40
	(4) 各種委員会	46
	(5) 師範会指導者及び幹事	47
	(6) 教師研修会指導者及び役員	47
	(7) 組踊地謡研修部指導者及び役員	47
	(8) 舞踊地謡研修部指導者及び役員	48
	(9) 野村流合同協議会委員	48
9	野村流音楽協会会則	49
10	慶弔規程	53
11	「野村流音楽協会・師範会」並びに「野村流音楽協会・教師研究会」規程	54
12	免許審査規程	55
13	野村流音楽協会 組踊及び舞踊地謡研修部規程	58
14	旅費に関する規程	61
15	工工四監修・編集・校正等に関する要綱	62
16	資料収集編集委員会設置要綱	64
17	琉楽奨励賞応募要項	66
18	平成 25 年度 師範・教師免許合格者	70
19	組研・舞研修了者	71
20	平成 25 年度 琉楽奨励賞合格者	72
21	平成 25 年度 第48回 古典芸能コンクール受賞者	74
22	歴代会長一覧表	76

平成25年度事業並びに会務報告

自 平成 25 年 4 月 1 日

至 平成 26 年 3 月 31 日

年度初めに計画されました諸行事は、役員並びに会員各位のご理解とご協力により遅滞なく執行され、一応の成果をおさめることができました。各位のご協力に対して感謝申し上げますとともに、以下主なものを記してご報告申し上げます。

月	日	曜	時間	事 項
4	3	水	13:00	◎ 執行部会 場 所：北谷町ニライセンター ◇ 平成 24 年度 事業並びに会務報告について ◇ 平成 24 年度 決算報告について ◇ 平成 25 年度 事業並びに事業計画(案)について ◇ 平成 25 年度 予算(案)について 一般会計、合同発表会、琉楽奨励賞
	6	土	14:00	◎ 組踊地謡研修部(以下「組研」とする) 自主公演リハーサル 場 所：うるま市民芸術劇場 ◇ 「朝薫五番」一挙公演
	7	日	11:00	◎ 平成 25 年度「舞への誘い」 場 所：首里城 ◇ 出演者(舞研) 歌・三線 → 泉川栄一、宮城政博、吉元和男、古波蔵正信 箏 → 新城すえ子 笛 → 喜屋武京子 胡弓 → 池原盛光 太鼓 → 島袋君枝
			14:00	◎ 組踊地謡研修部(以下「組研」とする) 自主公演 場 所：うるま市民芸術劇場 ◇ 「朝薫五番」一挙公演
	10	水	13:00	◎ 事務局会議 場 所：北谷町ニライセンター ◇ 平成 24 年度 事業並びに会務報告について ◇ 平成 24 年度 決算報告について 一般会計、合同発表会、琉楽奨励賞、財産目録
			13:30	◎ 工工四校正委員会 場 所：北谷町ニライセンター ◇ 工工四「特集」の校正
	12	金	13:30	◎ 工工四校正委員会 場 所：北谷町ニライセンター ◇ 工工四「特集」の校正
	13	土	11:00	◎ 会計監査 場 所：三星レストラン ◇ 平成 24 年度 事業並びに会務報告について ◇ 平成 24 年度 決算報告について 一般会計、合同発表会、琉楽奨励賞、財産目録

月	日	曜	時間	事項
			18:30	◎平成24年度組踊・舞研合同修了式 場所：総合結婚式ソア ◇組踊研修部(三線→2名、箏曲→2名) No.234 山城善吉(三線) No.235 久場良厚(三線) No.236 小底明美(箏曲) No.237 西村富子(箏曲) ◇舞踊研修部(三線→1名、箏曲→2名) No.275 星山次男(三線) No.276 伊智江津子(箏曲) No.277 仲里ひろみ(箏曲)
4	14	日	10:00	◎教師研修会 場所：嘉手納町総合福祉センター ◇午前 伊江節、世栄節、垣花節、揚沈仁屋久節、下り口説 作田節、本貫花 ◇午後 楽典について→講師：長浜真勇 暁節、瓦屋節、通水節、二揚下出し述懐節、古見之浦節 ◇指導者：比嘉謙次
			11:00	◎平成25年度「舞への誘い」 場所：首里城 ◇出演者(組研) 歌・三線→東江司、玉城敦男、比嘉剛 箏→宮城敬子 笛→上原政市 胡弓→生田順子 太鼓→護得久枝美
15	月		10:00	◎事務局会議 場所：北谷町A&W ◇第89回定期総会に向けて ◇その他
20	土		11:00	◎幹事会 場所：三星レストラン ◇平成24年度事業並びに会務報告について ◇平成24年度決算報告について 一般会計、合同発表会、琉楽奨励賞、財産目録 ◇平成25年度事業並びに事業計画(案)について ◇平成25年度予算(案)について 一般会計、合同発表会、琉楽奨励賞 ◇旅費に関する規程(案)について ◇その他
21	日		10:00	◎舞研 場所：嘉手納町総合福祉センター ◇午前 柳、天川節、揚作田節、取納奉行、黒島口説、本嘉手久 ◇午後 稲まづん節、女こてい節、本花風、谷茶前、加那ヨ一天川 ◇指導者：松田健八・銘苺盛隆

月	日	曜	時間	事 項
			11:00	◎平成25年度「舞への誘い」 場所：首里城 ◇出演者（組研） 歌・三線 → 仲大千咲、比嘉いつみ、小谷恵里子 箏 → 大城裕里加 笛 → 芸大生 胡弓 → 照屋早月 太鼓 → 芸大生
			18:00	◎新報フェスティバル 場所：沖縄市民会館 ◇出演支部 那覇支部、浦添支部、宜野湾支部、北谷支部 コザ支部、具志川支部、嘉手納支部
22	月		18:00	◎新報フェスティバル 場所：名護市民会館 ◇出演支部 石川支部、読谷支部、名護支部、本部支部、今帰仁支部
24	水		13:30	◎事務局会議 場所：北谷 A&W ◇教師・師範免許の確認
			18:30	◎資料収集編集委員会 場所：浦添多目的室 ◇WEB・MAIL活用講座開催計画について
27	土		14:00	◎相談役、理事会 場所：三星レストラン ◇平成24年度事業並びに会務報告について ◇平成24年度決算報告について 一般会計、合同発表会、琉楽奨励賞、財産目録 ◇平成25年度事業並びに事業計画(案)について ◇平成25年度予算(案)について 一般会計、合同発表会、琉楽奨励賞 ◇旅費に関する規程(案)について ◇その他
28	日		11:00	◎平成25年度「舞への誘い」 場所：首里城 ◇出演者（舞研） 歌・三線 → 前原博光、知念政智、田場 誠、古波蔵正信 箏 → 浜川恵子 笛 → 瑞慶山安子 胡弓 → 伊禮 薫 太鼓 → 儀保明美
				◎聲楽譜附野村流工工四初級 聲楽譜使用承諾 ◇依頼者：琉球箏曲興陽会 会長 安里ヒロ子
5	4	土	11:00	◎執行部会 場所：北谷町A&W ◇第89回定期総会に向けて 事前準備、会順及び演奏節組
	5	日	10:00	◎組研 場所：嘉手納町総合福祉センター ◇万歳敵討、かぎやで風、柳之踊り、金細工節、加那ヨ一天川 ◇指導者：島袋英治

月	日	曜	時間	事 項
	8	水	13:00	◎ 工工四校正委員会 場所：北谷町ニライセンター ◇ 工工四「特集」の校正
	12	日	10:00	◎ 舞 研 場所：嘉手納町総合福祉センター ◇ 午前 作田節、湊くり節、貫花、汀間当、松竹梅一鎖 ◇ 午後 諸屯、ゼイ、高平万歳、浜千鳥、加那ヨ一天川 ◇ 指導者：平良盛勇・銘苺盛隆
	13	月	10:00	◎ 事務局会議 場所：文進印刷 ◇ 第 89 回 定期総会資料の最終確認
	18	土	10:00	◎ 事務局会議 場所：ニライセンター ◇ 第 89 回 定期総会の進め方について
	19	日	12:00	◎ 第 89 回 定期総会 場所：料亭「那覇」 1 開会のことば……………平良 薫 副会長 2 会長あいさつ……………神田米三 会長 3 免許状授与……………会長・両副会長 4 免許取得者代表あいさつ……………石川 敬 介 5 激励のことば……………神田米三 会長 6 審 議 (1) 平成 24 年度 事業並びに会務報告について…宮城勝秀 書記 (2) 平成 24 年度 決算報告について……………山城艶子 会計 (3) 会計監査報告について……………比嘉恒夫 監事 (4) 平成 25 年度事業並びに会務計画(案)について…松川治美 書記 (5) 平成 25 年度一般会計予算(案)について……………山城艶子 会計 (6) 平成 25 年度特別会計予算(案)について……………山城艶子 会計 (7) 旅費に関する規程(案)について……………糸数昌治 事務局長 7 感謝状贈呈 新里光雄氏、仲順利治氏、上原三郎氏 8 来賓祝辞 富田詢一 琉球新報社社長 安里ヒロ子 琉球箏曲興陽会会長 9 閉会のことば……………長浜眞勇 副会長 演奏節組 1、御前風一鎖(辺野喜節) 2、謝敷節、金武節、出砂節、港原節、ごえん節 3、独唱

月	日	曜	時間	事 項																														
				二 揚 <table border="1"> <tr> <td>『千瀬節』</td> <td>歌・三線</td> <td>比屋根良直</td> <td>箏</td> <td>伊藝千寿佳</td> </tr> <tr> <td>『子持節』</td> <td>歌・三線</td> <td>照屋肇</td> <td>箏</td> <td>木村有希</td> </tr> <tr> <td>『百名節』</td> <td>歌・三線</td> <td>西山朝子</td> <td>箏</td> <td>伊禮峰子</td> </tr> </table> 本調子 <table border="1"> <tr> <td>『仲間節』</td> <td>歌・三線</td> <td>柴引律子</td> <td>箏</td> <td>山内優子</td> </tr> <tr> <td>『仲村渠節』</td> <td>歌・三線</td> <td>伊禮彰宏</td> <td>箏</td> <td>外當光子</td> </tr> <tr> <td>『赤田風節』</td> <td>歌・三線</td> <td>與那嶺靖</td> <td>箏</td> <td>次呂久公子</td> </tr> </table> 4、揚作田節、東里節、赤田花風節 5、立曇節	『千瀬節』	歌・三線	比屋根良直	箏	伊藝千寿佳	『子持節』	歌・三線	照屋肇	箏	木村有希	『百名節』	歌・三線	西山朝子	箏	伊禮峰子	『仲間節』	歌・三線	柴引律子	箏	山内優子	『仲村渠節』	歌・三線	伊禮彰宏	箏	外當光子	『赤田風節』	歌・三線	與那嶺靖	箏	次呂久公子
『千瀬節』	歌・三線	比屋根良直	箏	伊藝千寿佳																														
『子持節』	歌・三線	照屋肇	箏	木村有希																														
『百名節』	歌・三線	西山朝子	箏	伊禮峰子																														
『仲間節』	歌・三線	柴引律子	箏	山内優子																														
『仲村渠節』	歌・三線	伊禮彰宏	箏	外當光子																														
『赤田風節』	歌・三線	與那嶺靖	箏	次呂久公子																														
	25	土	14:00	◎ 師範会 場所：北谷町老人福祉センター ◇ 研修演目 十七八節、本花風、長ちゃんな節、伊集早作田節 ◇ 楽典のてびき → 講師 宮里孝夫																														
	29	水	18:30	◎ 資料収集編集委員会 場所：浦添市多目的室 ◇ WEB・MAIL活用講座 ◇ 参加支部名 那覇・浦添・宜野湾・北谷・コザ																														
6	1	水	13:00	◎ 執行部会 場所：ニライセンター ◇ 第 89 回 定期総会での質疑事項について ◇ 第 7 回 琉楽奨励賞について ◇ 相談役会・理事会への提案事項について ◇ その他																														
	2	日	10:00	◎ 組 研 場所：嘉手納町社会福祉センター ◇ 研修演目 手水の縁、執心鐘入、かぎやで風、柳節之踊 金細工節、加那ヨ一天川 ◇ 指導者 → 松田 健 八																														
			11:00	◎ 平成 25 年度首里城「舞への誘い」 場所：首里城 ◇ 出演者（舞 研） 歌・三線 → 仲間 稔、泉川栄一、田場 誠、古波蔵正信 箏 → 平田恵子 笛 → 知名禮子 胡弓 → 生田順子 太鼓 → 島袋君枝																														
	4	土	13:00	◎ 執行部会 場所：北谷町ニライセンター ◇ 第 89 回 定期総会での質疑事項について ◇ 第 7 回 琉楽奨励賞について ◇ 相談役会・理事会への提案事項について ◇ その他																														

月	日	曜	時間	事 項
	6	木	14:00	◎ 第 7 回琉楽奨励賞抽選会 場 所：浦添市ハーモニーセンター
	8	土	11:00	◎ 相談役・理事会 場 所：三星レストラン ◇ 琉楽奨励賞について ◇ こども舞踊について ◇ 創立 90 周年事業について
			13:30	◎ 県指定無形文化財「沖縄伝統音楽野村流」保存会 平成 25 年度 第 37 回 定期総会 場 所：北谷町商工会館ホール
	9	日	11:00	◎ 平成 25 年度首里城「舞への誘い」 場 所：首里城 ◇ 出演者（組 研） 歌・三線 → 赤嶺勝巳、玉城敦男、当銘由亮 箏 → 前田さやか 笛 → 上原政市 胡弓 → 伊 禮 薫 太鼓 → 護得久枝美
	16	日	10:30	◎ 舞 研 場 所：北谷町老人福祉センター ◇ 午前 本貫花、春の踊り、なるく節、久志之万歳、総掛 ◇ 午後 若衆揚口説、固節、伊野波節、海のチンボーラ、加那ヨー天川 ◇ 指導者 → 松田 健 八・佐久田朝雄
			11:00	◎ 平成 25 年度首里城「舞への誘い」 場 所：首里城 ◇ 出演者（組 研） 歌・三線 → 比嘉いつみ、仲大千咲、伊良波ゆかり 箏 → 長嶺愛美 笛 → 喜友名 隆 胡弓 → 伊禮 薫 太鼓 → 小浜幸子
	22	土	18:00	◎ 沖縄全戦没者追悼式前夜祭 場 所：沖縄平和祈念堂 ◇ 出席者 神田米三 会長、平 良 薫 副会長、長浜眞勇 副会長
	23	日	11:00	◎ 平成 25 年度首里城「舞への誘い」 場 所：首里城 ◇ 出演者（舞 研） 歌・三線 → 仲宗根朝儀、知念政智、宮城政博、富濱吉宗 箏 → 新里香代子 笛 → 瑞慶山安子 胡弓 → 宮城美紀枝 太鼓 → 金城睦昭
	24	月	10:00	◎ 執行部会 場 所：北谷町ニライセンター ◇ 創立 90 周年記念事業の開催要項(案)について ◇ 幸地亀千代生誕 116 年顕彰事業の記念誌について ◇ その地

月	日	曜	時間	事 項
	26	水	18:30	◎ 資料収集編集委員会 場 所：浦添市てだこマルチメディア室 ◇ WEB及びMAIL活用講座について ◇ 参加支部名 嘉手納・読谷・石川・具志川・名護・本部・今帰仁
	30	日	11:00	◎ 平成 25 年度首里城「舞への誘い」 場 所：首里城 ◇ 出演者（舞 研） 歌・三線 → 西俣尚子、仲地明美、金城りょう子、当真かおり 箏 → 浜川恵子 笛 → 喜屋武京子 胡弓 → 宮城美紀枝 太鼓 → 島袋君枝
7	2	火	11:00	◎ 野村安趙師を始祖とする野村流先師の遺徳を偲ぶ献奏会 場 所：那覇市波の上、旭ヶ公園内 ◇ 参加者 神田米三 会長、平良 薫 副会長 糸数昌治 事務局長、宮城勝秀、比嘉康夫
	6	土	10:00	◎ 執行部会 場 所：浦添市ハーモニーセンター ◇ 琉楽奨励賞の確認事項 ◇ 創立 90 周年 記念事業について ◇ 沖縄県文化功労賞推薦について ◇ その他
			14:00	◎ 第 7 回琉楽奨励賞の抽選会 場 所：浦添市ハーモニーセンター ◇ 会長賞 → 28名 金賞 → 62名 ◇ 銀 賞 → 62名 銅賞 → 79名 計 231名
	7	日	10:00	◎ 組 研 場 所：嘉手納町社会福祉センター ◇ 研修演目 雪払い、女物狂、かぎやで風、稲まづん節、 金細工節、加那ヨ一天川 ◇ 指導者 → 島袋英治
	10	水	13:30	◎ 工工四校正委員会 場 所：北谷町ニライセンター ◇ 工工四「特集」の校正
	14	日	10:00	◎ 教師研修会 場 所：北谷町老人福祉センター ◇ 午前 つなぎ節、本散山節、坂本節 舞 踊 → 「上り口説」、「伊野波節」、かせかけ ◇ 午後 楽 典 → 講師長 浜 眞 勇 首里節、仲順節、永良部節 ◇ 指導者 → 比 嘉 恒 夫
	15	月	18:00	◎ 沖縄伝統音楽琉球箏曲保存会伝承者公演 場 所：国立劇場おきなわ 大劇場

月	日	曜	時間	事 項
	17	水	10:00	◎ 事務局会議 場所：北谷町 A&W ◇ 琉楽奨励賞審査に向けての打ち合わせ
	20	土	10:00	◎ 第7回 琉楽奨励賞 銅賞の審査 場所：浦添市ハーモニーセンター ◇ 審査員 宮里 宏(那覇)、新垣和則(浦添)、玉城 巖(宜野湾) 下地康雄(北谷)、平良春吉(石川)、兼島兼良(具志川)
	21	日	10:00	◎ 舞 研 場所：嘉手納町総合福祉センター ◇ 午前 稲まづん節、固節、本嘉手久節、揚作田、獅子舞 黒島口説、加那ヨ一 天川 ◇ 午後 稲まづん節(親泊流・丈芳の会) 若衆こてい節(親泊流・幸乃会) 前の浜(親泊流、丈芳の会) 瓦屋・海のちんぼら(玉城流・玉扇会) ◇ 指導者 → 平良盛勇・銘苺盛隆
10:00			◎ 第7回 琉楽奨励賞 銀賞の審査 場所：浦添市ハーモニーセンター ◇ 審査員 德里政市(嘉手納)、仲程 忠(読谷)、金城光信(コザ) 吉元博昌(名護)、内間清彦(本部)、上間 肇(今帰仁)	
	24	水	18:00	◎ 夏休みこども舞踊大会 場所：名護市民会館 ◇ 出演支部 石川支部、読谷支部、名護支部、本部支部、今帰仁支部
18:30			◎ 資料収集編集委員会 場所：浦添市マルチメディア室 ◇ WEB及びMAIL 活用講座開催結果について	
	27	土	10:00	◎ 第7回 琉楽奨励賞 金賞の審査 場所：浦添市ハーモニーセンター ◇ 審査員 金城 繁(那覇)、玉城秀木(浦添)、佐喜眞光雄(宜野湾) 松田 盛(北谷)、佐久田朝雄(コザ)、山城正俊(具志川)
	28	日	10:00	◎ 第7回 琉楽奨励賞 会長賞の審査 場所：浦添市ハーモニーセンター ◇ 審査員 崎濱秀光(嘉手納)、中村正幸(読谷)、真栄喜清次(石川) 島袋 功(名護)、上間和彦(本部)、島袋勝治(今帰仁)

月	日	曜	時間	事 項
			13:00	◎ 執行部会 場 所：浦添市ハーモニーセンター ◇ 伊良波幸善師 3 周忌 追悼公演について ◇ その他
	30	火	18:00	◎ 夏休みこども舞踊大会 場 所：沖縄市民会館 ◇ 出演支部 那覇支部、浦添支部、宜野湾支部、北谷支部、 コザ支部、嘉手納支部、具志川支部
8	3	土	13:00	◎ 執行部会 場 所：北谷町ニライセンター ◇ 創立 90 周年記念事業の開催要項(案)について ◇ 幸地亀千代生誕 116 周年顕彰事業の記念誌について ◇ 会誌 第 4 号「ちゃんな」について ◇ 楽典のてびき研修会について
	4	日	10:00	◎ 組 研 場 所：嘉手納町総合福祉センター ◇ 研修演目 二童敵討、花売り縁、かぎやで風、稲まづん節、加那ヨー天川 ◇ 指導者 → 照屋勝義
	10	土	13:00	◎ 幹事会 場 所：北谷町ニライセンター ◇ 創立 90 周年記念事業について ◇ 幸地亀千代生誕 116 周年顕彰事業の記念誌について ◇ その他
	18	日	10:00	◎ 舞 研 場 所：嘉手納町総合福祉センター ◇ 午前 稲まづん節、若衆こてい、前之浜、海のちんぼうら ◇ 楽典について → 講師 長浜真勇 ◇ 午後 本嘉手久(玉城流・扇寿妙の会) 獅子舞(柳清本流・紋園時乃会) 揚作田(親泊流、良扇の会)、固節(親泊流・八重の会) ◇ 指導者 → 松田健八・佐久田朝雄
	24	土	14:00	◎ 師範会 場 所：北谷町老人福祉センター ◇ 節 組 今風節、中作田節、仲節、清屋節、 ◇ 楽典について → 講 師 宮里孝夫
	28	水	10:00	◎ 事務局会議 場 所：北谷町 A&W ◇ 第 7 回 琉楽奨励賞公演リハ・表彰式・公演について ◇ その他

月	日	曜	時間	事 項
9	1	日	10:00	◎ 組 研 場 所：嘉手納町総合福祉センター ◇ 研修演目 花売の縁、万歳敵討、かぎやで風、稲まづん節、加那ヨ一天川 ◇ 指導者 → 喜友名朝宏
	4	水	18:30	◎ 組研立稽古 場 所：国立劇場おきなわ ◇ 万歳敵討、花売りの縁
	5	木	11:30	◎ 第 28 回 組研・舞研合同発表会の事前広報 場 所：琉球新報社 ◇ 神田米三会長、糸数昌治事務局長 渡慶次淳 組研部長、仲宗根朝儀 舞研部長
	7	土	13:00	◎ 執行部会 場 所：北谷町ニライセンター ◇ 琉球新報社創刊 120 周年記念「芸能文化特集」について ◇ 創立 90 周年記念事業の開催要項(案)について
	11	水	13:30	◎ 工工四校正委員会 場 所：北谷町ニライセンター ◇ 工工四「特集」について
	14	土	13:00	◎ 第 28 回組研・舞研合同発表会リハ 場 所：名護市民会館
			14:00	◎ 県指定無形文化財沖繩伝統音楽野村流保存会 伝承者養成研修会 場 所：北谷町老人センター
	15	日	14:00	◎ 第 28 回組研・舞研合同発表会 場 所：名護市民会館
	18	水	11:00	◎ 野村流合同協議会 場 所：三星レストラン ◇ 定期総会
	22	日	11:00	◎ 平成 25 年度首里城「舞への誘い」 場 所：首里城 ◇ 出演者（舞 研） 歌・三線 → 宮城政博、知念政智、古波蔵正信、仲宗根朝儀 箏 → 新里香代子 笛 → 喜屋武京子 胡弓 → 伊 禮 薫 太鼓 → 末吉道子
	25	水	18:30	◎ 資料収集編集委員会 場 所：浦添市マルチメディア室 ◇ WEB空白ページの充実 工工四値段・種類WEB掲載 会誌「ちゃんな 4 号」のWEB掲載
	28	土	13:00	◎ 執行部会 場 所：北谷町ニライセンター ◇ 創立 90 周年記念事業予算(案)について ◇ 会誌「ちゃんな」第 4 号について ◇ その他

月	日	曜	時間	事 項
10	2	土	11:00	◎ 県指定無形文化財沖繩伝統音楽野村流保存会 創立 40 周年記念誌編集委員会 場 所：三星レストラン ◇ 最終原稿校正 ◇ 発行部数の確認(協会・保存会・伝音・統絃会等) ◇ 頒布定価の検討 ◇ 贈呈先の検討 ◇ その他
	6	日	10:00	◎ 組 研 場 所：北谷町老人センター ◇ 研修演目 雪払い、銘苺子、かぎやで風、稲まづん節、加那ヨー天川 ◇ 指導者 → 松田 健 八
	9	水	13:30	◎ 工工四校正委員会 場 所：北谷町ニライセンター ◇ 工工四「特集」の校正
	10	木	13:00	◎ 執行部会 場 所：北谷町 A&W ◇ 創立 90 周年記念事業の開催要項(案)について ◇ その他
	12	土	11:00	◎ 相談役・理事会 場 所：三星レストラン ◇ 創立 90 周年記念事業及び予算(案)について ◇ その他
			15:00	◎ 幸地亀千代師生誕 116 周年顕彰公演実行委員会解散式 場 所：北谷町商工会ホール
	13	日	10:00	◎ 教師研修会 場 所：嘉手納町総合福祉センター ◇ 午前 本田名節、眞福地之ハイチャウ節、揚高祢久 舞踊「諸頓」、「瓦屋」、「高平良万歳」 ◇ 午後 蝶小節、東里節、(一揚げの研修) 着付け講習「男性：紋付き袴、女性：ユニホーム・留袖」 ◇ 楽典のてびき講習 → 講 師 長浜眞勇 ◇ 指導者 → 比嘉 謙 次
	15	火	13:00	◎ 執行部会 場 所：北谷 A&W ◇ 創立 90 周年 記念事業の予算(案)について ◇ その他
	17	木	14:00	◎ 臨時幹事会 場 所：北谷 ニライセンター ◇ 創立 90 周年 記念事業の予算(案)について ◇ その他

月	日	曜	時間	事 項
	19	土	11:00	◎野村流音楽協会 創立 90 周年記念事業実行委員会立ち上げ 場 所：北谷町商工会ホール ◇各委員会への委嘱状交付
	20	日	10:00	◎舞 研 場 所：嘉手納町総合福祉センター ◇午前 柳、松竹梅一鎖、本花風、浜千鳥、高平良万歳、加那ヨ一天川 ◇午後 ◇楽典講師 → 長 浜 眞 勇 独唱会 ◇指導者 → 松 田 健 八・佐 久 田 朝 雄
	27	日	12:30	◎平成 25 年度首里城祭道ジュネーの出演 場 所：国際通り ◇出演者（組 研） 板 良 敷 武、山 城 艶 子、山 城 綾 子 仲 大 千 咲、比 嘉 い つ み、伊 良 波 ゆ か り ◇出演者（舞 研） 宮 城 政 博、前 原 博 光、知 念 政 智 城 武 瑞 バ イ ロ ン、照 屋 肇、金 城 り ょ う 子
11	2	土	13:00	◎執行部会 場 所：北谷 ニライセンター ◇表彰に関する規程(案)について ◇その他
	3	日	10:00	◎組 研 場 所：嘉手納町総合福祉センター ◇研修演目 手水の縁、孝行の巻、かぎやで風、稲まづん節、加那ヨ一天川 ◇指導者 → 喜 友 名 朝 宏
	10	日	19:00	◎創立90周年舞台公演委員会 場所：名護市 A&W ◇北部地区委員会 中村正幸、島袋 功、吉元和男、島袋勝治 内間悦子、宮城勝秀 ◇節組及び舞踊出演者の選出
	13	水	10:00	◎創立90周年舞台公演委員会 場所：牧港 A&W ◇南部地区委員会 銘苺盛隆、佐喜眞光雄、宮城勝秀 ◇節組及び舞踊出演者の選出
	14	木	14:00	◎創立90周年財務・財政小委員会 場所：北谷ニライセンター ◇池宮喜輝師、幸地亀千代師、西島宗二郎師、顕彰事業について ◇参加者 平 良 薫、宮 里 孝 夫、比 嘉 三 男、松 川 治 美

月	日	曜	時間	事	項
11	16	土	10:00	◎ 創立90周年舞台公演委員会 ◇ 中部地区委員会 佐久田朝雄、山城正俊、金城光信、松田 盛、宮城勝秀 ◇ 節組及び舞踊出演者の選出	場所:北谷町 A&W
	17	日	10:00	◎ 舞 研 ◇ 午前 柳、松竹梅一鎖、本嘉手久、本花風、浜千鳥 ◇ 午後 しゅんだう、若衆揚口説、芋ひき、高平良万歳、加那ヨ一天川 ◇ 指導者 → 平 良 盛 勇・銘 莉 盛 隆	場 所:嘉手納町総合福祉センター
	23	土	14:00	◎ 師範会 ◇ 節 組 本調子仲風節、本調子述懐節、東江節、長伊平屋節 長ちゃんな節、伊集早作田節、茶屋節、すき節	場 所:北谷町老人福祉センター
	24	日	18:00	◎ 第 48 回琉球古典芸能祭り	場 所:琉球新報ホール
	27	水	18:00	◎ 第 48 回琉球古典芸能祭り	場 所:名護市民会館
	28	木	18:30	◎ 資料収集編集委員会 ◇ 協会カレンダーの掲載内容 ◇ 組踊工工四印刷の可能性 ◇ 創立 90 周年 記念誌について	場 所:浦添市マルチメディア室
	30	土	14:00	◎ 県指定無形文化財沖繩伝統音楽野村流保存会 伝承者養成事業研修会 ◇ 研修演目 仲節、今風節	場 所:北谷町老人センター
12	1	日	10:00	◎ 組 研 ◇ 研修演目 手水の縁、孝行の巻、かぎやで風、稲まづん節、加那ヨ一天川 ◇ 指導者 → 照 屋 勝 義	場 所:嘉手納町総合福祉センター
	5	木	14:00	◎ 創立 90 周年記念事業 ◇ 総務委員会、財政委員会	場 所:北谷町ニライセンター
	7	土	13:00	◎ 執行部会 ◇ 教師・師範免許審査について ◇ 工工四所要時間(分厘脈の併記)について ◇ その他	場 所:北谷 ニライセンター
	14	土	14:00	◎ 幹事会 ◇ 教師・師範免許審査について ◇ 工工四所要時間(分厘脈の併記)について ◇ その他	場 所:北谷町ニライセンター

月	日	曜	時間	事 項
	15	日	10:00	◎舞 研 場 所：嘉手納町総合福祉センター ◇午前 松竹梅鶴亀、本花風、浜千鳥、しゅんだう、加那ヨ一天川 ◇楽典のてびき → 講師 長 浜 眞 勇 ◇午後 高平良万歳、花笠踊り、むんじゅる、独唱会 ◇指導者 → 松 田 健 八・佐 久 田 朝 雄
	21	土	11:00	◎相談役・理事会 場 所：三星レストラン ◇平成 25 年度 教師・師範審査について ◇平成 25 年度 教師・師範審査委員委嘱について ◇工工四所要時間について * 拍子分厘脈カッコ書きの所要時間の表記復活 * 実演家による平均演奏所要時間表記 ◇平成 25 年度地域文化功労者表彰の被表彰者について * 被表彰者：松 田 健 八 ◇その他
	22	日	10:00	◎舞 研 場 所：嘉手納町総合福祉センター ◇午前 松竹梅鶴亀の踊、加那ヨ一天川、浜千鳥、本花風、しゅんだう、高平良万歳 ◇午後 花笠の踊、むんじゅる、独唱会 ◇指導者 → 松 田 健 八・佐 久 田 朝 雄
			13:00	◎伊良波幸善師 3 年忌追悼公演出演 場 所：うるま市芸術劇場 ◇神田米三 会長、平良薫 副会長、長浜眞勇 副会長
1	5	日	10:00	◎組 研 場 所：嘉手納町総合福祉センター ◇研修演目 執心鐘入、かぎやで風、稲まづん節、加那ヨ一天川 ◇指導者 → 島 袋 英 治
	6	月	10:00	◎年始あいさつ廻り ◇県教育庁文化財課、県文化観光部文化振興課 マスコミ各社
			11:00	◎琉球新報社事務局「新年の集い」 場 所：琉球新報社 ◎平成 25 年度首里城「舞への誘い」 場 所：首里城 ◇出演者（舞 研） 歌・三線 → 宮城政博、知念政智、饒波尚樹、仲宗根朝儀 箏 → 仲里ひろみ 笛 → 喜屋武京子 胡弓 → 宮城美紀枝 太鼓 → 島袋君枝

月	日	曜	時間	事	項
	6	月		◎ 工工四各節の所要時間併記の方法について ◇ 依頼先：工工四編集・校正委員委員長	
	8	水	18:00	◎ 第 17 回新春を寿ぐ「歌い初め・舞初め華舞台」 場 所：県立武道館アリーナ棟	
	11	土	15:00	◎ 創立 90 周年事業記念式典及び祝賀委員会 場 所：北谷町ニライセンター ◇ 委員会の進め方について	
	12	日	10:00	◎ 教師研修会 場 所：嘉手納町総合福祉センター ◇ 午前 揚作田節、東里節、赤田花風節、仲節、清屋節、独唱 ◇ 午後 ◇ 舞踊→「かぎやで風」、「柳」、「天川」 ◇ 楽典のてびき → 講師 長 浜 眞 勇 世渡節(特集)、立雲節 ◇ 指導者 → 比 嘉 謙 次	
	13	日	11:00	◎ 平成 25 年度首里城「舞への誘い」 場 所：首里城 ◇ 出演者（舞 研） 歌・三線 → 前原博光、泉川栄一、古波蔵正信、星山次男 箏 → 仲里ひろみ 笛 → 上原政市 胡弓 → 照屋早月 太鼓 → 金城睦昭	
	14	火	10:00	◎ 国指定重用無形文化財の指定ついて県教育庁文化財課で 情報収集 ◇ 神田米三会長、平良薫副会長、長浜眞勇副会長 糸数昌治事務局長	
	17	金	10:00	◎ 臨時執行部会 場 所：北谷町ニライセンター ◇ 平成 25 年度 地域文化功労者の祝賀会について ◇ 免許審査規程の改正について ◇ 野村流音楽協会に「琉球古典音楽」の冠を付けることについて ◇ 第 90 回 定期総会の日程について ◇ 会誌第 4 号「ちゃんな」について ◇ その他	
	19	日	10:00	◎ 舞 研 場 所：嘉手納町総合福祉センター ◇ 午前 柳、加那ヨ一天川、浜千鳥、本花風、しゅんだう、 高平良万歳、松竹梅鶴亀之踊 ◇ 午後 むんじゅる、花笠の踊、櫛の鳩間、護身の舞、馬山川、独唱会 ◇ 指導者 → 平 良 盛 勇・銘 苺 盛 隆	

月	日	曜	時間	事 項
	27	日	11:00	◎平成25年度首里城「舞への誘い」 場所：首里城 ◇出演者（舞研） 歌・三線 → 真栄田徹也、仲尾勝成、具志堅政治 箏 → 浜川恵子 笛 → 瑞慶山安子 胡弓 → 照屋早月 太鼓 → 儀保明美
	29	水	18:30	◎松田健八氏地域文化功労者表彰(文化庁)祝賀会 場所：総合結婚式場ジュピランス
2	1	土	13:00	◎執行部会 場所：北谷 ニライセンター ◇表彰に関する規程(案)について ◇野村流音楽協会に「琉球古典音楽」の冠を付けることについて * 前回の進捗状況を踏まえての再検討 ◇その他
	2	日	10:00	◎組 研 場所：嘉手納町総合福祉センター ◇研修演目 手水の縁、花壳の縁、かぎやで風、稲まづん節、加那ヨ一天川 ◇指導者 → 松田 健 八
			11:00	◎平成25年度首里城「舞への誘い」 場所：首里城 ◇出演者（舞研） 歌・三線 → 宮城政博、仲宗根朝儀、宜野座清徳 箏 → 浜川恵子 笛 → 知名禮子 胡弓 → 伊 禮 薫 太鼓 → 金城恵美子
	8	土	13:00	◎幹事会 場所：浦添市ハーモニーセンター ◇免許審査規程の改正について ◇表彰に関する規程(案)について ◇野村流音楽協会に「琉球古典音楽」の冠を付けることについて ◇その他
	9	日	11:00	◎平成25年度 首里城「舞への誘い」 場所：首里城 ◇出演者（舞研） 歌・三線 → 真栄田徹也、仲尾勝成、具志堅政治、島袋弘竜 箏 → 平田幸子 笛 → 喜屋武京子 胡弓 → 宮城美紀枝 太鼓 → 金城恵美子
	11	火	14:00	◎創立90周年記念事業総務・財政委員会 場所：北谷町ニライセンター ◇顕彰事業の日時・場所について ◇舞踊家選出・依頼文書作成・発送担当者の決定 ◇広告について ◇参加者 → 平良 薫、宮里孝夫、松川治美、比嘉三男 宮里究一、久場良昌、内間悦子、当銘由亮

月	日	曜	時間	事 項
	16	日	10:00	◎ 舞 研 場 所：嘉手納町総合福祉センター ◇ 午 前 松竹梅鶴亀、本花風、浜千鳥、しゅんだう、加那ヨ一天川 ◇ 午 後 高平良万歳、花笠踊り、むんじゅる、櫛の鳩間、馬山川 ◇ 指導者 → 松田 健八・佐久田朝雄
			11:00	◎ 平成 25 年度 首里城「舞への誘い」 場 所：首里城 ◇ 出演者（組 研） 歌・三線 → 比嘉 剛、板良敷武、福原 敬 箏 → 平 利恵子 笛 → 上原政市 胡弓 → 伊 禮 薫 太鼓 → 護得久枝美
	18	火	13:00	◎ 事務局会議 場 所：北谷町ニライセンター ◇ 教師・師範審査に向けての書類審査
	20	木		◎ 港湾設置使用許可申請（記念碑の設置） 提出先：那覇港管理組合管理者
	22	土	10:00	◎ 相談役・理事会 場 所：北谷商工会ホール ◇ 免許審査規程の改正について(保留) ◇ 表彰に関する規程(案)について ◇ 野村流音楽協会に「琉球古典音楽」の冠を付けることについて(継続審議) ◇ 役員選出について ◇ その他
			14:00	◎ 師範会 場 所：北谷町老人福祉センター ◇ 研修演目 * 宮城こはでさ節、与儀の前ノ田節、久米阿嘉節、久米ハンタ前節、柳節一鎖（柳、天川、ちるれん節） * 仲節、清屋節、本部長節（全歌詞）、石ノ根の道筋 * 柳節一鎖（柳、天川、ちるれん節）
			15:00	◎ 平成 25 年度教師・師範免許抽選 場 所：北谷商工会ホール
	23	日	11:00	◎ 平成 25 年度 首里城「舞への誘い」 場 所：首里城 ◇ 出演者（組 研） 歌・三線 → 比嘉いつみ、上西真理、小谷恵里子 箏 → 上間春美 笛 → 喜友名 隆 胡弓 → 伊 禮 薫 太鼓 → 護得久枝美

月	日	曜	時間	事 項
	26	水	16:00	◎ 第 50 回記念琉球フェスティバル運営委員会 場 所：琉球新報社ホール ◇ 公演日程及び演目
			18:30	◎ 資料収集編集委員会 場 所：浦添市マルチメディア室 ◇ WEBページ資料ダウンロード準備について ◇ 各研究所のリスト掲載について ◇ 組踊工工四ファイル作成について ◇ その他
3	1	土	13:00	◎ 執行部会 場 所：北谷町ニライセンター ◇ 琉球フェスティバルの出演依頼及びチケット販売協力について ◇ 師範会の幹事について ◇ 相談役の推薦について ◇ 師範免許試験申請書の取り扱いについて ◇ 組研・舞研修部の新年度補充について ◇ 比嘉謙次芸歴 50 周年記念独演会の後援依頼について ◇ その他
	2	日	10:00	◎ 組 研 場 所：嘉手納町総合福祉センター ◇ 研修演目 * 手水の縁、花売の縁 * 稲まづん節之踊 * 黒島口説 ◇ 指導者 → 照屋勝義
	3	月	9:30	◎ 工工四押印作業 場 所：糸満市(文進印刷)
	8	土	15:00	◎ 創立 90 周年事業記念式典及び祝賀委員会 場 所：北谷町ニライセンター ◇ 今後の日程について
	12	水	13:30	◎ 工工四編集・校正委員会 場 所：北谷町ニライセンター ◇ 工工四「特集」の校正
	13	木	14:00	◎ 創立90周年記念事業総務・財政委員会 場 所：北谷町ニライセンター ◇ 委員の移動に伴う件について ◇ 式順及び構成について ◇ 参加者 → 平良 薫、宮里孝夫、松川治美、比嘉三男 宮里究一、久場良昌、内間悦子、当銘由亮 下地康雄、宮里 宏、島袋菊江、仲大千咲、比嘉 剛
	15	土	14:00	◎ 舞踊地謡研修部 第 14 回 自主公演リハーサル 場 所：嘉手納町文化センター

月	日	曜	時間	事 項
	16	日	14:00	◎ 舞踊地謡研修部 第 14 回 自主公演 場 所：嘉手納町文化センター
	19	水	10:00	◎ 事務局会議 場 所：北谷 A&W ◇ 教師、師範実技審査免許の準備確認
	22	土	10:00	◎ 平成 25 年度 教師実技審査 場 所：沖縄市農民研修センター ◇ 審査員 → 金城 繁、山田義夫、金城光信、松田博治 松田盛重、山城正俊、銘苺良光、吉元博昌 内間悦子、山城節子 ◇ 歌・三線 → 35 名
	23	日	10:00	◎ 平成 25 年度 教師実技審査 場 所：沖縄市農民研修センター ◇ 審査員 → 金城 繁、山田義夫、金城光信、松田博治 松田盛重、山城正俊、銘苺良光、吉元博昌 内間悦子、山城節子 ◇ 歌・三線 → 28 名 笛 → 2 名 胡弓 → 5 名
	24	月	10:00	◎ 平成 25 年度 師範実技審査 場 所：沖縄市農民研修センター ◇ 審査員 → 佐久田朝雄、中村正幸、宮里究一、宮里孝夫 名嘉山精健、内間安勇、島袋英治、比嘉康夫 比嘉恒夫 ◇ 歌・三線 → 11 名 笛 → 1 名 (海外：3 名)
	29	土	15:00	◎ 平成 25 年度 教師実技審査(関西支部) 場 所：大阪大正区沖縄県人会館 ◇ 審査員 → 新城永文、金城 茂、平川良孝 勝田宗和、上原 淳 ◇ 歌・三線 → 3 名
	30	日	13:00	◎ 平成 25 年度 教師実技審査(関東支部) 場 所：神奈川県中島沖縄県人会館 ◇ 審査員 → 小那覇安睦、金城秀吉、宮城 勉 五木田秀夫、前田幸男 ◇ 歌・三線 → 9 名

平成 26 年度事業並びに会務計画(案)

自 平成 26 年 4 月 1 日
至 平成 27 年 3 月 31 日

年間を通して、基本的に定例的に開催されるもの。

- 執行部会(毎月第 1 土曜日)・幹事会(偶数の第 2 土曜日)
- 教師研修会(3カ月に 1 回で第 2 日曜日)
- 師範会(3カ月に 1 回で第 4 土曜日)
- 組踊地謡研修会(毎月第 1 日曜日)
- 舞踊地謡研修会(毎月第 3 日曜日)
- 各種委員会
 - 工工四監修委員会(毎月第 3 木曜日)
 - 工工四編集・校正委員会(毎月第 2 水曜日)
 - 資料収集編集委員会(毎月第 4 水曜日)
 - その他 創立 90 周年記念行事に関する委員会

月	日	曜	時間	事 項
4	5	土	13:00	組踊地謡研修会(以下「組研」とする)自主公演リハ 石川会館
	6	日	10:00	組研自主公演 石川会館
	8	火	13:00	執行部会
	9	水	13:30	工工四編集・校正委員会(以下編集・校正委員会とする)
	12	土	10:00	平成 25 年度 会 計 監 査
	12	土	18:00	組研・舞研修了式
	13	日	11:00	教師研修会
	16	水	13:30	編集・校正委員会
	19	土	13:00	幹事会(決算、予算、総会事項等)
	20	日	10:30	舞踊地謡研修部(以下「舞研」とする。)
	23	水	18:30	資料収集編集委員会
	26	土	14:00	相談役及び理事会(決算、予算、総会事項等)
5	3	土	13:00	執行部会
	4	日	10:30	組研
	14	水	13:30	編集・校正委員会
	18	日	12:00	第 90 回 定期総会 料亭「那覇」
	28	水	18:30	資料収集編集委員会
	24	土	14:00	師範会
	25	日	10:30	舞研
6	1	日	10:30	組研
	7	土	10:00	執行部会

月	日	曜	時間	事 項
	7	土	13:00	相談役 及び 幹事会 / 第 8 回 琉楽奨励賞応募締切
	11	水	13:30	編集・校正委員会
	14	土	13:00	関東支部創立 45 周年 記念公演リハ 場 所：川崎市教育文化会館
	15	日	10:00	舞 研
	15	日	13:30	関東支部創立 45 周年 記念公演 場 所：川崎市教育文化会館
	19	木	13:30	監修委員会
	22	日	18:00	沖縄全戦没者追悼式前夜祭
	25	水	18:30	資料収集編集委員会
	29	日	13:00	琉楽奨励賞抽選会 / 北谷町カナイホール
7	2	水	11:00	野村安趙師を始祖とする野村流先師の遺徳を偲ぶ献奏会 旭ヶ丘公園
	5	土	13:00	執行部会
	6	日	10:00	組 研
	9	水	13:30	編集・校正委員会
	13	日	11:00	教師研修会
	17	木	13:30	監修委員会
	20	日	10:00	舞 研
	21	月	10:00	第 8 回 琉楽奨励賞銅賞審査 / 北谷町カナイホール
	23	水	18:30	資料収集編集委員会
8	2	土	17:00	執行部会
	3	日	10:00	組 研
				ブラジル支部創立60周年記念公演
	4	月	10:00	第 8 回 琉楽奨励賞銀賞審査 / 北谷町カナイホール
	5	火	10:00	第 8 回 琉楽奨励賞金賞審査 / 北谷町カナイホール
	6	水	10:00	第 8 回 琉楽奨励賞会長賞審査 / 北谷町カナイホール
	13	水	13:30	編集・校正委員会
	16	土	13:30	幹事会(8/9が旧盆中日による変更)
	17	日	10:00	舞 研
	21	木	13:30	監修委員会
	23	土	14:00	師 範 会
	27	水	18:30	資料収集編集委員会
	30	土	9:00	琉楽奨励賞発表会リハ及び表彰式 / 北谷町カナイホール
9	6	土	13:00	執行部会
	7	日	10:00	組 研
	10	水	13:30	編集・校正委員会
	18	木	13:30	監修委員会
	20	土	14:00	第 29 回 組研・舞研合同発表会 リハ うるま市芸術劇場
	21	日	14:00	第 29 回 組研・舞研合同発表会 うるま市芸術劇場

月	日	曜	時間	事 項
9	24	水	18:30	資料収集編集委員会
10	4	土	13:30	執行部会
	5	日	10:00	組 研
	8	水	13:30	編集・校正委員会
	11	土	13:30	幹事会
	12	日	10:30	教師研修会
	16	木	13:30	監修委員会
	22	水	18:30	資料収集編集委員会
11	26	日	13:00	池宮喜輝・幸地亀千代・西島宗二郎各師の古典音楽・舞踊の献納式
	1	土	13:00	執行部会
	2	日	10:00	組 研
	12	水	13:30	編集・校正委員会
	16	日	10:00	舞 研
	20	木	13:30	監修委員会
	22	土	14:00	師範会
26	水	18:30	資料収集編集委員会	
12	6	土	13:00	執行部会
	7	日	10:00	組 研
	10	水	13:30	編集・校正委員会
	13	土	13:30	幹事会
	18	木	13:30	監修委員会
	20	土	11:00	野村流音楽協会 創立 90 周年 記念式典及び祝賀会 / 沖縄市民会館
	21	日	17:00	野村流音楽協会 創立 90 周年 記念公演 / 沖縄市民会館
	21	日	10:00	舞 研
24	水	18:30	資料収集編集委員会	
1	3	土	13:00	執行部会
	4	日	10:00	組 研
	10	土	12:00	野村流合同大演奏会準備 / 北谷町ドーム
	11	日	12:00	野村流合同大演奏会 / 北谷町ドーム
	11	日	10:00	教師研修会
	14	水	13:30	編集・校正委員会
	15	木	13:30	監修委員会
	17	土	13:30	創立 90 周年 記念リハーサル / 宜野湾市民会館・浦添てだこホール(予定)
	18	日	10:00	舞 研
	18	日	17:00	創立 90 周年 記念公演 / 宜野湾市民会館・浦添てだこホール(予定)
	24	土		平成 26 年度 教師・師範申し込み締め切り
28	水	18:30	資料収集編集委員会	

月	日	曜	時間	事 項
2	1	日	10:00	組 研
	7	土	13:00	執行部会
	11	水	13:30	編集・校正委員会
	14	土	13:30	幹事会
	15	日	10:00	舞 研
	19	木	13:30	監修委員会
	21	土	13:30	創立 90 周年 記念リハーサル / 名護市民会館(予定)
	22	日	17:00	創立 90 周年 記念公演 / 名護市民会館(予定)
	25	水	18:30	資料収集編集委員会
	28	土	10:00	平成 26 年度 教師・師範委嘱状交付式及び書類審査 / 農民研修センター
28	土	14:00	平成 26 年度 教師・師範抽選会 / 農民研修センター(予定)	
3	1	日	10:00	組 研
	7	土	13:00	執行部会
	11	水	13:30	編集・校正委員会
	15	日	10:00	舞 研
	19	木	13:30	監修委員会
	22	日	10:00	平成 26 年度 教師実技審査 / 沖縄市農民研修センター(予定)
	23	月	10:00	平成 26 年度 教師実技審査 / 沖縄市農民研修センター(予定)
	24	火	10:00	平成 26 年度 師範実技審査 / 沖縄市農民研修センター(予定)
	25	水	18:30	資料収集編集委員会
	28	土	14:00	平成 26 年度 教師・師範実技審査 (関西支部・海外支部)
29	日	14:00	平成 26 年度 教師・師範実技審査 (関東支部)	

表彰に関する規程（案）

（目的）

第1条 本規程は会則第23条に基づき、表彰に関する必要な事項を定めることを目的とする。

（被表彰者）

第2条 被表彰者は、会員又は他団体等とする。

（表彰の基準）

第3条 被表彰者が以下の事項についてその活動が顕著なものとする。

- （1）本部・支部の組織運営に功績があった者
- （2）所属会員が15名以上で5年以上継続している研究所長
- （3）教師・師範免許審査員の任期を満了した者
- （4）人格円満にして人間性豊かな人格高潔な者
- （5）本会の発展に協力、寄与した個人及び団体
- （6）その他

（賞状等の授与）

第4条 表彰は、表彰状、感謝状、功労賞等を贈呈し、記念品を添えることができる。

（表彰の時期）

第5条 表彰は、総会又は記念事業の開催をもって行う。

（表彰の手続き）

第6条 表彰の手続きについては、選考委員会を設置し、同委員会において被表彰者を決定し、理事会、相談役会に報告する。但し、第3条第2号及び第3号の規定については執行部で対応する。

（選考委員会）

第7条 選考委員会は、本会の正副会長及び幹事の中から若干名をもって組織し、会長が委員長となる。

附則

1. この規程は、平成26年5月18日より施行する。
2. 第3条第2号については、平成21年度より起算する。

野村流音楽協会々則

第 1 章 総 則

(名称)

第 1 条 本会は野村流音楽協会と称する。

(事務所)

第 2 条 本会の事務所は会長所在地に置く。

(目的)

第 3 条 本会は会員相互の親睦を図り、野村流音楽の普及高揚に努め、もって本会の発展に期することを目的とする。

(組織)

第 4 条 本会は前条の趣旨に賛同する者で組織する。

2 本会は各地域及び海外に支部を置くことができる。

3 本会に入会しようとする者は本会の支部に入会し、支部長を経て会費を納入しなければならない。

第 2 章 事 業

(事業)

第 5 条 本会は第3条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 野村流音楽の研究
- (2) 師範会及び教師研修会の実施
- (3) 舞踊及び組踊の地謡並びに伴奏者の養成
- (4) 工工四の印刷及び発刊
- (5) 研究発表並びに合同演奏会の開催
- (6) 師範・教師の免許審査及び免許状の交付
- (7) 琉球古典音楽の文献の蒐集及び保存
- (8) その他必要な事業

第 3 章 役員及び事務局員

(役員)

第 6 条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1 名、副会長 2 名、理事若干名、監事 3 名、幹事、相談役若干名、顧問若干名
- (2) 本会の役員は名誉職とする。

(役員選出)

- 第7条** 会長、副会長、監事は、理事会において選出し、総会の承認を得るものとする。
- 2 理事は各支部より、会員50名につき1名の割で選出し、総会の承認を得るものとする。ただし、会員50名に満たない支部は支部長が理事となる。
 - 3 幹事は支部長をもって充てる。
 - 4 相談役は、会員で功労のあった者の中から理事会で選出し、総会の承認を得るものとする。
 - 5 顧問は、学識経験者から会長が理事会にはかって推戴する。

(役員の仕事)

- 第8条** 会長は、本会を代表し、会務を統括する。
- 2 副会長は、会長を補佐し、会長事故あるときは、これを代理する。
 - 3 理事は、理事会を構成し、第14条の運営事項を審議する。
 - 4 監事は、会務並びに会計を監査し、理事会並びに総会に報告する。
 - 5 相談役は理事会に出席してその諮問に応じ、又は意見を述べることができる。

(事務局員)

- 第9条** 本会に事務局長を1名、書記2名、会計1名を置き、各々会長が推薦して理事会の承認を得るものとする。
- 2 事務局長は会長の指示を受け会務を処理し、議事録・会計簿・会員名簿・備品台帳・その他の簿冊を保管する。
 - 3 書記・会計は事務局長の指示を受け、各々の会務を処理する。

(役員の任期)

- 第10条** 役員の任期は、2年とし、再選を妨げない。ただし、補欠の任期は、前任者の残任期間とする。

第4章 会議

(会議)

- 第11条** 本会の会議は総会と理事会及び幹事会とする。

(総会)

- 第12条** 定期総会は年1回春に行う。ただし、会長又は理事会において必要であると認めるときは臨時総会を開催することができる。
- 2 総会は会長が招集し、議長となる。

(総会の承認事項)

第 13 条 事業及び予算に関する事項

- 2 会則及び規定の改廃
- 3 役員を選任
- 4 その他の事項

(理事会の決議事項)

第 14 条 理事会は会長が招集し、次の事項を審議する。議長は理事の中からそのつど選出する。

- (1) 各役員を選出
- (2) 事業並びに会務報告、決算の承認
- (3) 事業計画並びに会務、予算の審議決定
- (4) 会則及び規定の改廃の審議決定
- (5) 免許審査委員の選定
- (6) 支部の認定
- (7) 会運営のための費用弁償の審議決定
- (8) その他本会運営に必要な事項

(幹事会)

第 15 条 幹事会は会長が招集し、次の事項を審議する。

- (1) 理事会に付すべき事項
- (2) その他本会運営に必要な事項

(議事)

第 16 条 議事は出席者の過半数以上で決議する。

第 5 章 免許

(免許)

第 17 条 本会の師範・教師の免許審査については別に定める免許審査規程による。

第 6 章 会員の権利義務

(権利義務)

第 18 条 本会の会員は第 3 条の目的に添って努力しなければならない。

- 2 第 20 条 第 2 項により会員としての権利は一切制限されない。
- 3 本会の会則に違反し、本会の名誉を毀損した者は理事会の決議により除名することができる。
- 4 本会を脱退し又は除名された者は、本会に係わるすべての権利を失う。

第 7 章 会 計

(経 費)

第 19 条 本会の経費は会員の会費・寄付金・その他の収入による。

(会 費)

第 20 条 本会の会費は年 2,000 円とする。

ただし、18歳未満は 500円、県外支部の会員は 1,000円とし、国外支部は 2ドルとする。

- 2 本会に所属する満 80 歳以上の会員は、会費以外の負担義務を免除する。
なお、本人の申し出があれば会費も免除することができる。

(会 計 年 度)

第 21 条 本会の会計年度は毎年 4 月 1 日から翌年 3 月 31 日までとする。

第 8 章 慶 弔

(慶 弔)

第 22 条 慶弔については別に定める。

第 9 章 委 任

(委 任)

第 23 条 本会運営上必要な規程、要綱等は別に定める。

附 則

- (1) 本会則は昭和51年4月1日施行する。
- (2) 本会則は昭和58年5月15日に一部改正し、当日施行する。
- (3) 本会則は昭和59年5月20日に一部改正し、当日施行する。
- (4) 本会則は昭和62年3月1日に一部改正し、当日施行する。
- (5) 本会則は平成8年4月1日に一部改正し、当日施行する。
- (6) 本会則は平成13年5月20日に一部改正し、当日施行する。
- (7) 本会則は平成14年5月19日に一部改正し、当日施行する。
- (8) 本会則は平成15年5月18日に一部改正し、当日施行する。
- (9) 本会則は平成21年5月17日に一部改正し、当日施行する。
(注・本会則は縦書きであるが資料の体裁上横書きにした。)
- (10) 本会則は平成22年5月16日に一部改正し、当日施行する。

慶 弔 規 程

第1条 会則第22条については本規程に定める。

(慶 事)

第2条 本会各支部又は、他団体の總會、発表会等へ祝儀を贈る事ができる。

(弔 事)

第3条 会長、副会長及び同経験者については、会として新聞広告または供花をすることができる。

- 2 顧問、相談役、監事、理事、事務局員については、供花または香典をすることができる。また、その遺族の負担により会長名で新聞広告することができる。

附 則

(1) この規程は、平成15年5月18日より施行する。

(2) この規程は、平成22年5月16日に一部改正し、当日より施行する。

「野村流音楽協会・師範会」並びに「野村流音楽協会・教師研修会」規程

(名 称)

第1条 「野村流音楽協会・師範会」並びに「野村流音楽協会・教師研修会」と称する。

(目 的)

第2条 会則第5条に基づき師範、教師の資質の向上を目的とする。

(組 織 及 び 運 営)

第3条 師範会、教師研修会の組織及び運営について次のとおりとする。

1 師範会に次の役員をおく。

(1) 幹 事、若 干 名

2 教師研修会に次の役員をおく。

(1) 部 長 1 名

(2) 副部長 1 名

(3) 書 記 1 名

(4) 会 計 1 名

(5) 幹 事 若 干 名

3 役員は、会員のなかから互選し、任期は2年とする。ただし、再任は妨げない。

4 第1項及び第2項の役員は、幹事会を構成し研修会の運営に当たる。

5 研修に必要な指導助言者若干名を委嘱する。

(事 業)

第4条 第2項の目的を達成するために次の事業を行う。

(1) 師範会は、5月、8月、11月、2月に教師研修会は、4月、7月、10月、1月、に定例研修会を行う。

(2) その他必要な事業。

(師範、教師の義務)

第5条 師範、教師は積極的に師範会、教師研修会に参加しなければならない。

(協 議)

第6条 その他研修活動に必要な事項については、その都度会長と協議する。

附 則

(1) この規程は、平成22年5月16日より施行する。

免許審査規程

第1条 野村流音楽協会の師範、教師の免許審査は本規程による。

(免許審査)

第2条 本会の師範、教師になろうとする者は本会の免許審査委員会が行う審査を受けなければならない。

- 2 審査部門は歌・三線・笛・胡弓の各部門別とする。
- 3 課題曲は暗譜で演奏する。

(免許状)

第3条 本会の免許状は、前条の審査に合格した者に交付する。

(免許審査委員会)

第4条 本会に、師範免許審査委員会及び教師免許審査委員会をおく。

- 2 審査委員は沖縄県内各々10名、県外支部、国外支部各々若干名を理事会において選任し、審査委員会は選任された委員と会長でもって構成し、会長が委員長となる。
- 3 審査委員の任期は1年とする。
ただし、審査委員の年齢について教師審査委員は、満70歳まで、師範審査委員は、満75歳までとする。年齢の違える基準日は当該年度の3月31日とする。

(受験資格)

第5条 教師免許

本会にひき続き5年以上所属する満20歳以上の者で、教師又は師範並びに支部長が推薦した者。

2 師範免許

本会の教師免許を得てから満8年以上の会員で、師範並びに支部長が推薦する本会の教師であること。

3 受験資格の特例については、理事会の承認を得なければならない。

(審査免許の方法)

第6条 教師免許

(1) 教師免許は第(2)号の課題曲イ、ロの中からそれぞれ一節を、受験番号1番が代表抽選した同節を独唱して実技の審査を受ける。

(2) 課題曲

- イ 作田節、ちゃんな節、首里節、しよどん節、暁節、茶屋節。
- ロ 干瀬節、子持節、散山節、仲風節、述懐節。

(3) 満 70 歳以上の者(本会で芸歴 8 年以上)については審査委員会の選考で実技審査を免除することができる。年齢の達する基準日は審査委員会の選考会議の日の属する月の末日とする。

2 師範免許

師範免許は、人物考査と実技審査とし、人物考査に選考された後、実技審査を受ける。

(1) 人物考査

人物考査は次の事項に該当する者で、審査委員会で選考する。

イ 人柄、識見、技量共に優れた者。

ロ 子弟の養成に尽力した者。

ハ 本会の運営発展に尽力した者。

(2) 実技審査

実技審査は第(3)号の課題曲を、3名以内で斉唱又は独唱して審査を受ける。ただし、教師免許取得後10年を経過した満75歳以上の者については、審査委員会の選考で実技審査を免除することができる。年齢の達する基準日は、審査委員会の選考会議の日の属する月の末日とする。

(3) 課題曲

長ちゃんな節・仲節を隔年交互とする

3 笛、胡弓部門の課題曲は、教師は、作田節、師範は茶屋節とし、各々1名で演奏し審査を受ける。なお、いずれも歌・三線の伴奏は、実演又は録音テープのうちから選択することができる。ただし、実演の場合は2名以内とする。

4 課題曲及び受験番号の抽選は実技審査前後とする。

5 県外支部会員は、前第1項、第2項に準じ県外支部審査委員会において、審査をうけることができる。

6 国外支部会員は、前第1項、第2項に準じ国外支部審査委員会において、審査を受けることができる。

その際、実技審査に関して審査委員会は演奏をカセットテープに録音(伴奏なし)し、申請書、教師、師範並びに支部長の推薦書と録音テープを添えて会長に免許状交付の申請をする。実技免除者についても、同様(ただし録音テープは不要)とし、会長は免許審査規程に基づき免許状を交付する。

(選考基準)

第7条 実技審査の選考基準は調絃、拍子、音程、弾奏、声出し、声切り、姿勢、発想、発声、発音、節入りとし、調絃(音高)は自由とする。

(合格基準)

第8条 合格基準は審査委員会において定める。

(審査期日)

第9条 免許審査は毎年1回これを行う。審査期日は理事会で定め、2箇月前に各支部に通達する。

(合格発表)

第10条 各審査委員会は審査終了後速やかに協議して合格者を決定し発表する。

(免許状交付)

第11条 免許状は總會において交付する。

(受験料並びに免許状交付料)

第12条 受験料及び免許状交付料は下記のとおりとする。

(1) 受験料は10,000円とする。ただし、国外は半額とする。

(2) 免許交付料は、教師20,000円、師範30,000円とする。

(委任)

第13条 本規程運用上必要な事項は別に定める。

附 則

(1) この規程は昭和51年4月1日に実施する。

(2) この規程は昭和59年5月20日に一部改正し、当日施行する。

(3) この規程は昭和62年3月1日に一部改正し、当日施行する。

(4) この規程は平成5年5月16日に一部改正し、当日施行する。

(5) この規程は平成11年5月6日に一部改正し、当日施行する。

(6) この規程は平成12年5月21日に一部改正し、当日施行する。

(7) この規程は平成17年5月20日に一部改正し、当日施行する。

(8) この規程は平成17年9月10日に一部改正し、当日施行する。

(9) この規程は平成21年5月17日に一部改正し、当日施行する。

(10) この規程は平成23年5月15日に一部改正し、当日施行する。

第6条第2項第3号の課題曲について、平成23年度は仲節とする。

(注:本規程は縦書きであるが資料の体裁上横書きにした。)

野村流音楽協会組踊及び舞踊地謡研修部規程

1. 名称

「野村流音楽協会組踊及び舞踊地謡研修部」と称する。

2. 目的

会則第5条の規程に基づき、組踊及び舞踊地謡並びに伴奏者の育成強化をはかることを目的とする。

3. 組織及び運営

研修部の組織及び運営については次のとおりとする。

(1) 各研修部に次の役員をおく。

イ、部長	1名
ロ、副部長	1名
ハ、書記	1名
ニ、会計	1名
ホ、幹事	若干名

(2) 役員は部員の中から互選し任期は2年とする。ただし、再任は妨げない。

(3) 研修に必要な指導助言者若干名を委嘱する。

(4) 第(1)号の役員は、幹事会を構成し部の運営にあたる。

(5) 各部の部員数は三線40名、箏10名、その他器楽若干名を限度とする。

4. 部員の資格条件

部員の資格条件は次の通りとする。

(1) 入部資格は教師以上の資格を有し、舞踊研修部員は満55歳、組踊研修部員は満60歳までの者とする。ただし、年齢の達する基準日は、申請書を提出する年の4月1日とする。

(2) 音声良好にして歌唱力を有し、地謡活動に積極的で、かつ、謙虚なるもの。

(3) 支部長の推薦を経て本部幹事会で決める。

(4) 在部年数は両部共5年とする。

(5) 同時に両部の部員となることはできない。

5. 事業

第2項の目的を達成するため次の事業を行う。

(1) 月例研修会を行う。

(2) 年1回の定期研修発表会を行うことができる。ただし、本会の事業日程に組入れ本会の事業として行う。

(3) 必要に応じ自主公演をすることができる。

6. 伴奏者

- (1) 伴奏者については、所属団体長の推薦を経て、会長の承認を得るものとする。
- (2) 箏伴奏者の在部年数を5年とし、入部年齢は原則として45歳までのものとする。ただし、年齢の達する基準日は、申請書を提出する年の4月1日とする。

7. その他研修活動に必要な事項については、そのつど会長と協議する。

8. 部員の義務

- (1) 部員は積極的に研修会に参加しなければならない。
- (2) 部員は、無断で連続3回以上欠席した場合及び年間出席率50%に達しないものは自動的に部員の資格を失う。

9. 修了者の義務

修了者は、研修部の必要に応じ協力しなければならない。

- (2) 修了者は、研修部において得た技能を支部の要求に応じ協力しなければならない。

附則

- (1) この規程は昭和60年4月1日より実施する。
 - (2) この規程は平成2年4月28日に一部改正し、当日施行する。
 - (3) この規程は平成9年12月30日に一部改正し、当日施行する。
 - (4) この規程は平成21年5月17日に一部改正し、当日施行する。
- (注・本規程は縦書きであるが資料の体裁上横書きにした。)

入 部 申 請 書

野村流音楽協会
会長 神 田 米 三 殿

氏名: _____ 印

組研 地謡研修部への入部を申請いたします。
舞研

		取得年月日	免許番号	生年月日
資格	教 師			
資格	師 範			
	氏 名			
	郵便番号			
	住 所			
	電話番号			

上記の会員の入部について推薦いたします。

師 匠 _____ 印

平成 年 月 日

野村流音楽協会 _____ 支部

支部長 _____ 印

旅費に関する規程

(目的)

第1条 本規程は会則第23条に基づき、会員が公務のため出張する場合の旅費支給に必要な事項を定めることを目的とする。

(旅費の支給)

第2条 本会の会員が公務出張するときには、旅費を支給する。

(支給する額)

第3条 前条の規定により旅費支給については、次の額を支給する。

- (1) 交通費一回……………1,000円(但し、県内に限る)
- (2) 航空賃、船賃等……………実費
- (3) 日当……………3,000円(但し、宿泊を伴うもの)
- (4) 宿泊料……………10,000円(但し、県内は実費とする。)

(出張命令)

第4条 出張は、会長の委任で行なう。

- 2 委任権者の会長は、出張者への伝達手段として、文書、電話等によって行なうこととする。

(協議)

第5条 その他旅費に必要な事項については、その都度会長と協議する。

附則

- 1 この規程は、平成25年4月1日より施行する。

工工四監修・編集・校正等に関する要綱

(趣旨)

第一条 この要綱は、親しみ易く、正確な工工四の発行を目指し、監修・編集・校正に係る円滑な事務の推進を図り、古典音楽の普及と野村流音楽協会の発展に資することを趣旨とする。

(委員会の設置)

第二条 前条の趣旨を達成するため、次の各種委員会を設置する。

- (1) 工工四監修委員会
- (2) 工工四編集校正委員会

(定義)

第三条 監修・編集並びに校正は、次のように定義する。

- (1) 監修とは、伊差川世瑞・世禮國男共著「聲楽譜附工工四」の歴史と、特徴を踏まえ、工工四のあり方を研究し、随時工工四の絃楽譜声楽譜並びに歌詞等の記述、編集等の監督をすることをいう。
- (2) 編集とは、特定の目的の下に、情報を収集し、整理、校正することをいう。
- (3) 校正とは、校正刷りと原稿を比べ合わせて、活字の組み誤り、不備等を正し、印刷に付すことをいう。

(委員長・副委員長の選任並びに幹事)

第四条 委員会の迅速な運営を図るため、それぞれ委員長、副委員長・幹事を置く

- 2 委員長・副委員長は、委員の互選により選出する。
- 3 幹事は執行部事務局員から一人充てる。

(委員長・副委員長並びに幹事の役割)

第五条 委員長・副委員長並びに幹事の役割は、つぎのとおりとする。

- (1) 委員長は、委員会の意見を集約する。
- (2) 副委員長は、委員長を補佐し、委員長事故あるときは、これを代理する。
- (3) 幹事は、委員会に必要な資料を整理し、提供し、協議事項を記録保存する。

(委員の委嘱)

第六条 委員の委嘱は、幹事会、理事会の承認のもと会長が委嘱する。

(委員の任期)

第七条 委員の任期は、2年とする。ただし、再任は妨げない。

(委任事項)

第八条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

- (1) この要綱は、平成 20 年 9 月 27 日より施行する。
- (2) この要綱は、平成 24 年 5 月 20 日に一部改正し、同日施行する。

野村流音楽協会「資料収集編集委員会」設置要綱

(趣旨)

- 1、 この要綱は、野村流音楽協会会則第5条第1項第(1)号及び第(7)号に基づき、「資料収集編集委員会」(以下「委員会」という。)の組織、運営その他必要な事項を定める。

(設置)

- 2、 資料等の収集・編集の円滑な推進のため「資料収集編集室」を会長所在地に設置する。

(任務)

- 3、 委員会は、会長の諮問に応じてつぎの各号に掲げる事項を推進する。
 - (1) 資料等の収集・保存・活用に関すること
 - (ア) 本会が発行する工工四及び会誌その他の発刊物並びに琉球音楽に関する文献・資料等の収集
 - (イ) 本会の活動に係る文書・写真・映像等の保存
 - (ウ) 「野村流音楽協会アーカイブ」を設置し、会員並びに一般愛好者の活用を図る。
 - (2) 会誌『ちゃんな』の発刊に関すること。
 - (ア) 会誌『ちゃんな』編集の基本方針の設定
 - (イ) 会誌『ちゃんな』編集に関する資料収集及び執筆依頼
 - (3) その他、会則第5条第1項第(1)号及び第(7)号の推進に関すること。

(組織)

- 4、 委員会は、10名以内で組織し会員のうちから理事会で選出し、会長が委嘱する。

(任期)

- 5、 委員の任期は2年とする。ただし、再任することができる。
 - (2) 委員が欠けた場合における補欠委員の任期は、前任者の在任期間とする。

(委員長及び副委員長)

- 6、 委員会に委員長及び副委員長を置く。
 - (2) 委員長及び副委員長は委員の互選により定める。
 - (3) 委員長は委員会を代表し、会務を総理する。
 - (4) 副委員長は委員長を補佐し、委員長が欠けたときはその職務を代理する。

(幹事)

- 7、 委員会に幹事を置き、委員会に関する事務を担当する。
- 8、 この要綱に定めるもののほか、委員会に関し必要な事項は会長が定める。

附則

- (1) この要綱は、野村流音楽協会会誌『ちゃんな』編集委員会(平成22年5月16日施行)を発展的に改定し、平成24年5月20日に施行する。

野村流音楽協会 第 8 回 琉楽奨励賞応募要項

1 主 催 : 野村流音楽協会

2 趣 旨

本事業は、次代を担う子供たちに、郷土芸能を身近に慣れ親しみ理解する機会を提供すると共に、琉球古典音楽界を担う新人を発掘して、育成し正しい三線音楽の継承、芸能文化の向上発展に寄与することを目的とする。

3 応募資格 本会の師範、教師又は学校の担当教諭が推薦する者

(1) 琉楽奨励賞は銅賞、銀賞、金賞、会長賞とする。

応募対象・・・小学生、中学生、高校生

(2) 銀賞、金賞の応募について

イ 銀賞の応募者は銅賞に合格した者とする。

ロ 金賞の応募者は銀賞に合格した者とする。

ハ 会長賞の応募者は金賞に合格した者とする。

4 課 題 曲

(1) 琉楽奨励賞銅賞

安 波 節

ア ハヌマハンタヤ チムスイガリドゥクル

歌 詞 安波のまはんたや 肝すがり所

ウク ヌマツイシタヤ ニ ナシドゥクル

宇久の松下やねなしどころ

(2) 琉楽奨励賞銀賞

道輪口説 (秋の踊り)

歌 詞 ① 空も長月 はじめごろかや 四方のもみじを

② 染める時雨に 濡れて牡鹿の

なくも淋しき 折りにつけ来る

(3) 琉楽奨励賞金賞

恩 納 節

ウンナマツイシタニ チジヌフェヌタチュスイ

歌 詞 恩納松下に 禁止の牌の立ちゆす

クイシヌブマディヌ チ ジャ ネ サミ

恋忍ぶまでの 禁止やないさめ

(4) 琉楽奨励賞会長賞

かぎやで風節

キ ャ ャ フ ク ラ シ ャ ャ ナ ヲ ウ ニ チ ャ ナ タ テ イ ル
歌 詞 今日 の ほ こ ら し ゃ や な を に ぎ ゃ な た て る
ツ イ ブ デ ィ ヲ ウ ル ハ ナ ャ ツ イ ャ チ ャ タ グ ト ヲ
つ ぼ で を る 花 の つ ゆ き や た ご と

※ 教本は野村流音楽協会声楽譜付工工四を使用する。

5 審査委員は会長が委嘱する。任期は1年とする。

6 審査基準

審査は公開とし、審査委員は次の審査基準をもって審査する。

- (1) 音程 (2) 節入れ (3) 調子 (4) 発音・発声
(5) 演奏技巧 (6) 姿勢

7 応募と審査日程

(1) 応募方法 本会所定の用紙を使用し、受験料を添えて応募する。

(2) 受付期間 平成26年5月1日(月)～6月7日(土)

※ 締切日は6月7日(土)とし、郵送の場合は
6月7日(土)消印有効とする。

(3) 申込先 ※ 各支部長を通して事務局へ

※ 書記 松川治美

〒 901-2133 浦添市城間4-33-1

TEL / FAX 098-874-0207

(4) 抽選日 平成26年6月29日(日)午後1時

場 所：北谷町カナイホール

(5) 実技審査日 銅賞→平成26年7月21日(月)

場 所：北谷町カナイホール

銀賞→平成26年8月4日(月)

場 所：北谷町カナイホール

金賞→平成26年8月5日(火)

場 所：北谷町カナイホール

会長賞→平成26年8月6日(水)

場 所：北谷町カナイホール

実技審査はいずれも午前10時から実施する

8 入賞者の発表と表彰

(1) 合格者のうち銅賞、銀賞、金賞には賞状とメダルを贈呈する。
会長賞には、賞状と賞品「聲楽譜附工工四上巻」を贈呈する。

(2) 合格者は琉楽奨励賞発表会に出演する。

(3) 琉楽奨励賞発表会

平成 26 年 8 月 30 日 (土) 午前10時 → (リハーサル)

平成 26 年 8 月 30 日 (土) 午後1時

表彰式終了後 発表会

場 所 北 谷 町 カ ナ イ ホ ー ル

(4) 入場整理券(家族券1,000円)を発行する。

9 受験料 琉楽奨励賞 2,000 円

10 受験者の服装 各学校の指定学生服、式服

平成 26 年度
野村流音楽協会第8回琉楽奨励賞申込書

受付年月日 平成 26 年 月 日

受付番号	受験番号
------	------

応募部門 (番号○で囲む)	課題曲	受賞年月日
1.	琉楽奨励賞銅賞 安波節	平成 年 月 日
2.	琉楽奨励賞銀賞 道輪口説	平成 年 月 日
3.	琉楽奨励賞金賞 恩納節	平成 年 月 日
4.	琉楽奨励賞会長賞 かぎやで風	平成 年 月 日

ふりがな		保護者氏名	印
氏名		連絡先	
学校名		学年	
芸歴			
生年月日	昭和・平成 年 月 日生		
現住所	〒		

推薦者	所属研究所 又は団体名	
	住所	〒
	氏名	印
	電話番号	

申し込み期間 平成 26 年 5 月 1 日(月) ～ 同年 6 月 7 日(土)まで
 申し込み先 〒 901-2133 浦添市城間4-33-1
 書記 松川治美 (各支部長でまとめて提出して下さい。)
 TEL / FAX 098-874-0207 携帯電話080-2691-6801

平成 25 年度 教師免許合格者

三線の部

免許 番号	氏 名	支部名	免許 番号	氏 名	支部名	免許 番号	氏 名	支部名
2724	輪島達郎	具志川	2725	池原雅人	コザ	2726	山崎陽太	コザ
2727	新屋忠男	具志川	2728	宮城秀基	読谷	2729	屋良朝章	コザ
2730	栄野比弘子	石川	2731	照屋巖	コザ	2732	我那覇恒	具志川
2733	高宮城留美子	北谷	2734	伊波賢	コザ	2735	宮城梓	コザ
2736	池原盛祐	コザ	2737	名嘉眞一信	コザ	2738	渡慶次亨	那覇
2739	安里美亜紀	コザ	2740	平安子	コザ	2741	玉城直子	宜野湾
2742	屋良朝寛	名護	2743	新垣一雄	那覇	2744	荒井祐子	コザ
2745	宮里米子	コザ	2746	比嘉雅弘	那覇	2747	新垣善久	浦添
2748	西野清勇	具志川	2749	松田盛信	読谷	2750	上間良健	具志川
2751	越沼美和子	名護	2752	徳田泰樹	コザ	2753	神里研	那覇
2754	仲宗根朝枝	今帰仁	2755	金城ヤス子	名護	2756	知名幹夫	名護
2757	石嶺武	読谷	2758	津波古郁枝	北谷	2759	玉木達子	名護
2760	津嘉山博文	コザ	2761	西銘郁和	具志川	2762	桑江正子	コザ
2763	渡慶次文夫	コザ	2764	山城豊	読谷	2765	志慶眞元一	具志川
2766	諸見里朝弘	具志川	2767	高良江理子	具志川	2768	伊藝武士	具志川
2769	岡本記代子	コザ	2770	高橋鉄二	コザ	2771	藤山雪貴子	コザ
2772	藤山浩一	コザ	2773	宮下仁志	コザ	2774	戸田裕之	関西
2775	金澤清資	関西	2776	岩根裕一	関西	2777	三井みどり	関東
2778	佐藤恭子	関東	2779	佐野隆之	関東	2780	仲地昭弘	関東
2781	片口公	関東	2782	久保田清美	関東	2783	林美英	関東
2784	岡本優子	関東	2785	平岡幸雄	関東	2786	古我知清忠	具志川
2787	多和田光作	宜野湾	2788	玉栄真栄	石川	2789	岸本道子	那覇
笛の部								
33	名城満隆	宜野湾	34	糸数美華	関西			
胡弓の部								
63	伊藝武士	具志川	64	柴田弘子	具志川	65	上原紀恵	具志川
66	金城啓子	具志川	67	上西真理	具志川			

平成 25 年度 師範免許合格者

三線の部

免許 番号	氏 名	支部名	免許 番号	氏 名	支部名	免許 番号	氏 名	支部名
1050	上江洲 治	具志川	1051	伊波 善孝	具志川	1052	外間 祺和	具志川
1053	新里 正幸	具志川	1054	赤平 満	具志川	1055	新里 正男	具志川
1056	普天間 洋子	宜野湾	1057	比嘉 寛	読谷	1058	宮城 仁一	石川
1059	宗岡 高	関東	1060	安岡 由紀子	浦添	1061	屋宜 盛一	ハワイ
1062	仲兼久 キース	ハワイ	1063	野村 朝常	浦添	1064	長嶺 由盛	具志川
1065	上間 繁子	那覇	1066	比嘉 良一	ブラジル			
笛の部								
9	外間 勝也	具志川						

平成 25 年度 舞踊地謡研修部 修了者

番号	氏 名	支部名		番号	氏 名	支部名	
279	古波 蔵正信	浦 添	三 線	280	根川 直美	浦 添	三 線
281	伊波 メリ子	宜野湾	三 線	282	饒波 尚樹	宜野湾	三 線
283	富濱 宗吉	宜野湾	三 線	284	島袋 弘竜	コザ	三 線
285	仲地 明美	北 谷	三 線	286	金城 りょう子	北 谷	三 線
287	漢那 恵秀	読 谷	三 線	288	宮平 良富	読 谷	三 線
289	儀保 明美	具志川	三 線	290	田 場 誠	具志川	三 線
291	安慶 名忠信	具志川	三 線	292	知念 政智	石 川	三 線

平成 25 年度 組踊地謡研修部 修了者

番号	氏 名	支部名		番号	氏 名	支部名	
238	比嘉 秀春	浦 添	三 線	239	新垣 孝榮	浦 添	三 線
240	玉城 敦男	宜野湾	三 線	241	下地 康雄	北 谷	三 線
242	比嘉 いつみ	コザ	三 線	243	上西 真理	具志川	三 線
244	宮城 盛治	具志川	三 線	245	仲大 千咲	読 谷	三 線
246	照屋 早月	読 谷	三 線	247	當山 巳和	今帰仁	三 線
248	佐和田 タミ子	浦 添	箏	249	喜友 名隆	コザ	笛

平成 25 年 度 第 7 回「琉 楽 奨 励 賞」合格者

【銅賞】

安慶田奈々	仲宗根志帆	森根蓮乃	森根新	島袋友菜
仲道林檎	又吉采也	柘元小乃華	藤井星	宮城涼華
安里優菜	神田黎治	福原悠月	真喜志結那	古波藏依利子
赤嶺龍風	長濱莉々香	金城朱伶	安里彩音結	上原聖奈
親川莉子	平良智輝	金城勇輝	末吉隼丈	宮里樹
金城舞	前堂淳一	與儀真亜子	城間海輝	田里奨平
比嘉線歌	比嘉みみ	高橋亜海	仲底美紅	宮良ゆみ
高宮城綾乃	岸本笑莉	崎原綾乃	上原彩聖	金城もも
山内永遠	福原寧夏	島袋奈々美	長田乃々歌	平田真璃菜
名嘉友海	多和田莉津	安慶名芽衣	比嘉聖	玉城大翔
坂野優月	高江洲有沙	大城璃々花	宮里星愛	銘苺玲音
多和田琉唯	仲里梨々	富川希美	玉城梨杏	宮城力志
越野天音	平山千世里	名若真優	名若心愛	徳門美優
我謝麻妃	仲間誠悟	具志堅千明	嘉数龍希	宇根良太郎
服部雅也	服部寛也	棚原逸男	比嘉悠人	儀部龍星
儀部星南	仲宗根優芽			

(以上 77 名)

【銀賞】

島袋菜都七	宮城花音	泉川名南美	前原大穂	仲里冬葵
及川日菜	崎原菜々子	上原紀子	比嘉遥菜	松川つぐみ
渡嘉敷夏帆	赤嶺涼香	赤嶺秀斗	屋嘉部佳槻	仲村花鈴
仲村渠琴梨	嘉数にいの	宮城花梨	古謝知緒理	古謝摩央菜
喜名未弥	浦崎穂乃佳	宮城衿花	濱元弥来	仲村姫星
嘉陽克紀	伊佐泰一	嘉陽樹音	嘉陽彩七	国吉星伍
国吉琉心	砂辺麻衣	当山鈴緒	西村朱里	新垣美琉
仲大豪	安里公佑	城間亜弥音	高原千歌	山内緋茉莉
山城彩美	石川星	又吉敏樹	池田のぞみ	岡田絢巳
池原玲愛	目取眞春莉	笹倉小夢	伊東美悠	久田彩未
仲田あみ	佐久本ミチル	佐久本ノエル	上間三鈴	中内琉之介
宜志富和希	宜志富結希	島袋花林	親川涼	新城美波
大城夢架				

(以上 61 名)

【金賞】

伊禮杏香	伊良皆利央菜	大宜味緒心	古謝加奈子	宮城光喜
嶺井紀花	高江日菜	上原舞香	城間理紗	宮城愛花
藤田宙宙	兼島花音	普久原舞	金城秀龍	眞榮田紗和
前原梨杏	泉川光	泉川瀬那	大城智丈	大城千咲
仲宗根愛美	安次嶺優香	宮城理々佳	高良明矢	仲宗根未来
仲宗根桜	古謝明	宮城志乃	嘉揚優里花	砂川光輝
宮城楓華	新川美空	津霸涼実	石川海里	松田和葉
石嶺里菜	大嵩すず	中村望姫	緑間大牙	桃原聖奈
石川真子	太斉美有	松本さき	高良琉空	仲門奈七
伊波聖音	比嘉夏鈴	比嘉彩夏	大城未来	兼堅ななせ
西野夢花	西野萌花	伊波里紗乃	伊波鈴香	眞榮田愛莉
伊波瑞希	眞榮田ひかり	眞榮田香鈴	豊里陽菜	島袋麗紋
喜屋武唯	幸地輝空			

(以上 62 名)

【会長賞】

郡理子	当銘剛規	平良佳音	又吉太雅	知花樹麗
鉢嶺佑奈	金城まりあ	松田暉礼	新垣樹恵梨	下地彩佳
日向万裕	玉城凛	上原美沙	高江洲龍星	比嘉美海
日高莉津	宮城志織	新屋花怜	新屋望仁佳	富田萌香
金城輝	宮里築	仲宗根楓香	湧田櫻子	本永妃那
宮城伽吏	花城伶武			

(以上 27 名)

第 48 回「琉球古典芸能コンクール」受賞者

◆ 新人賞〈三線〉

大城 龍太	仲地 晴美	山内 正子	比嘉 通子	玉江 和泰
大城 真智子	兼城 真紀	新崎 綾女	米良 実紀子	又吉 祐依
末吉 やすみ	宮城 一夫	辻本 智美	呉屋 広正	杉山 明子
湧田 櫻子	新崎 陽	知念 幸栄	金城 諭	島袋 恵子
仲村 佳輝	島袋 叶七竜	玻名城 匡政	崎浜 海人	前原 友
山田 義正	大城 範子	外間 勝也	徳山 辰美	山城 喜昭
長瀬 春菜	桑江 純一	小林 ゆか	宮城 平彰	緑間 美優
知花 和子	比嘉 孝也	比嘉 嵐志	伊佐 真和	稲福 健
仲村 渠華恋	島袋 宏美	平良 昌義	山入 端和枝	高良 善友
吉野 寿弥	仲井 由紀子	稲葉 友香	村田 瑤子	二子 石玲子
小森 信	泉澤 秀夫	木下 裕之	日名 明美	

◆ 優秀賞〈三線〉

小波本直和	神里 研	島元 興栄	比嘉 雅弘	比嘉 網己
新垣 善久	玉城 直子	上間 恒昭	津波 古郁枝	伊波 賢
仲原 進	金城 江利子	崎田 慶子	島袋 栄一	千葉 直史
喜屋武盛徳	桑江 正子	仲宗根盛次	蜂須賀光彦	長浜 邦浩
瑞慶覧千恵子	仲村 和子	島袋 順一	翁長 篤司	安里 美亜紀
興儀 憲助	座間 味大斗	町田 倫士	屋良 朝章	宜野 座初枝
輪島 達郎	新屋 忠男	安慶 名長徳	西銘 郁和	山内 浩
又吉 康成	比嘉 秀和	栄野 比弘子	知念 悦子	上間 小百合
平 貢	仲宗根 徹	屋良 朝寛	玉木 達子	山入 端久仁恵
大城 美智子	桃原 たけみ	仲宗根 朝枝	加藤 和歌子	仲地 昭弘
竹田 成彦	嘉手納 支部	新里 栄徳	木田 静代	

◆ 優秀賞〈笛〉

知花 昌彦				
-------	--	--	--	--

◆ 優秀賞〈胡弓〉

平 みどり	又吉 宏紀	上西 真理		
-------	-------	-------	--	--

◆ 最高賞〈三線〉

串野夕子	村上佳子	渡慶次亨	島袋康志	城武瑞パイロン
伊佐哲雄	上原克美	島袋正重	玉城江美子	金城真次
比嘉美智子	平良実可子	渡慶次憲夫	金城あかね	大城未紗子
西山優子	當真かおり	小谷恵里子	長堂テミ子	新屋正雄
平良満	岸本奈々枝	金城勝利	島袋宗康	伊藝武志
上原隆	飯島かほる	佐藤恭子	大井紀子	並里典仁
新城浩文				

◆ 最高賞〈胡弓〉

宮城美紀江	コザ支部	伊藝武士	具志川支部	
-------	------	------	-------	--

野村流音楽協会 歴代会長一覧

歴代	会長名	在任期間	西暦	年
初代	伊差川 世 瑞	大正13年10月31日～昭和12年 3月 2日	1924～1937	13
2代	伊差川 開 栄	昭和12年 5月 1日～昭和15年 7月 日	1397～1940	3
	戦時中～戦後	昭和15年 7月 日～昭和24年 6月 日	1940～1949	9
3代	与那覇 政 牛	昭和24年 7月 1日～昭和27年 4月30日	1949～1952	3
4代	友 寄 隆 賀	昭和27年 5月 1日～昭和29年 9月14日	1952～1954	2
5代	池 宮 喜 輝	昭和29年 9月15日～昭和38年 5月31日	1954～1963	9
6代	幸 地 亀千代	昭和38年 6月 1日～昭和44年 9月24日	1963～1969	6
7代	西 島 宗二郎	昭和45年 4月 1日～昭和47年 3月31日	1970～1972	2
8代	仲 田 清	昭和47年 4月 1日～昭和48年12月29日	1972～1973	1
9代	島 袋 正 雄	昭和49年 4月 1日～昭和59年 5月30日	1974～1984	10
10代	玉 城 宗 吉	昭和59年 6月 1日～平成 2年 5月30日	1984～1990	6
11代	松 田 健 八	平成 2年 6月 1日～平成 8年 3月31日	1990～1996	6
12代	伊良波 幸 善	平成 8年 4月 1日～平成14年 3月31日	1996～2002	6
13代	喜友名 朝 宏	平成14年 4月 1日～平成20年 3月31日	2002～2008	6
14代	照 屋 勝 義	平成20年 4月 1日～平成24年 3月31日	2008～2012	4
15代	神 田 米 三	平成24年 4月 1日～平成 現在	2012～	

野村流音楽協会 第90回定期総会資料抄録 平成26年5月18日

<http://p.booklog.jp/book/100944>

著者 :野村流音楽協会 事務局

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/znakao/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/100944>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/100944>

電子書籍プラットフォーム : ブクログのパブー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社 : 株式会社ブックログ